

入場
無料

地域の工務店が建てる 木造応急仮設住宅を見てみよう

展示会@横浜市役所アトリウム

日時①



8月20日(土)
10:00～13:00(予定)
建て方の見学

日時②

8月21日(日)、22日(月)
10:00～16:00
展示会

場所

横浜市役所アトリウム
横浜市中区本町 6-50-10



内容

- ・木造応急仮設住宅の実モデル（9坪タイプ）展示
- ・パネル展示、災害時の団地ジオラマ模型
- ・災害時の「仮住まい確保の方法」説明会 他（裏面に記載）



全木協神奈川県協会の「木造応急仮設住宅」とは？

大地震などの災害が起きることで、住処を失ってしまう被災者が数多く発生します。気候変動により災害が激甚化し、南海トラフ大地震による大きな被害が予測される神奈川県でも、そのリスクは例外ではありません。

全木協神奈川県協会が提案するこの「木造応急仮設住宅」は、そのような災害時に、地域の建築事業者が連携し、いち早く県民の仮住まいを建築し供給します。断熱性や遮音性を高めることで、被災した県民の暮らしの安心・安全を担保し、地域の職人の手で復興を手がける「かながわモデル」です。



展示会イベント情報

【21、22日 14:00～14:20】災害時の「仮住まい確保の方法」説明会



震災などが起きると、避難先や復興のためのお金の話が注目されますが、生活を営む基本としての「仮住まい」もたいへん重要です。これまでの震災でも、被災者の7～8割はご自身で仮住まいを確保されています。災害後の暮らしを守るために、いま知っておくべきです。 ※8月20日(土)は建て方のため説明会はありません。

説明：横浜市 建築局 住宅部 住宅政策課

神奈川県 県土整備局 建築住宅部 住宅計画課

【21、22日 随時受付 予約不要】親子木工教室「マイ箸づくり」



親子で、地域の木材を利用したものづくりをしてみませんか？ イベント会場では、神奈川県産材を使った「マイ箸づくり」を体験いただけます。木の香りや硬さなど、実際に触れてみるとたくさんの発見があるはずです！ お子さまだけでなく、一緒に来ている大人の方にも楽しんでいただきたい木工教室です。ご予約不要です。※来場多数の場合は入場制限を実施します。8月20日(土)は建て方のためマイ箸づくりはありません。

【新型コロナウイルス感染対策】当イベントは、人と人との距離を保ち、濃厚接触を避けることに留意してアクティビティを実施します。

咳や発熱などの体調不良の症状がある場合はご入場はご遠慮ください。入場時の検温、マスクの着用、手指の消毒、咳エチケットの励行など感染症予防対策にご協力ください。

【個人情報のお取り扱いについて】お預かりした個人情報は、一般社団法人神奈川県木造住宅協会にて厳重に管理し、イベントやアンケート業務にのみ使用させていただきます。

当該業務の委託が必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報をお客様の承諾なく第三者に提供することはありません。個人情報保護法に基づき厳重に管理いたします。

全木協神奈川県協会とは？

災害時に必要なのは、いち早く被災者の住まいを確保し、県民の安全な暮らしを守ること。そのためには、地域の工務店や大工さんが力を合わせて復興活動を進めなければなりません。全木協神奈川県協会は、災害が発生した際に、木造応急仮設住宅の建設及び既存住宅の応急修理などの復興支援を迅速に行うために設立されました。

木造応急仮設住宅を必要な方々に届けるため、日々実地研修などを行っています。

【構成団体】一般社団法人神奈川県木造住宅協会、神奈川県建設労働組合連合会



協会に加盟している地域の工務店や流通各社による、日々の研修の様子です。